

2020年10月号

宇治山田 商業図書館だより

すっかり秋らしくなりました。体育祭&山商祭おつかれさまでした。勉強に進路対策に、そしてもちろん読書の秋に！今月も図書館をご活用下さい♪

山商祭で図書委員企画を実施しました♪

山商祭で毎年恒例の図書委員企画を実施しました。今年は、図書委員が考えたクイズをヒントに本を探す「本探しゲーム」を行いました。あっという間に本を探しだした人、なかなか見つからなかった人、それぞれに楽しそうでした。2日間の参



加者は延べ99名！参加してくれた生徒のみなさん、企画・準備・運営にあたってくれた図書委員さん、どうもありがとうございました！

3年生のみなさんへ内定お礼状の書き方&小論文・課題対策

就職試験の結果がそろそろ出た頃でしょうか。内定をもらったみなさん、お礼状はうまく書けていますか？参考になる本をカウンター上にてミニ展示しています。ぜひ活用して下さい。

進学予定のみなさんで、小論文に必要な資料がある！という人や、進学先の大学から課題（ブックリスト※1、新聞記事※2）が出た！どうしよう！という人は司書まで。いつでもお気軽にどうぞ！

※1・・・大学から指定された本で山商図書館にない本は、他の図書館から取り寄せて提供できます。ただし、取り寄せに少し時間がかかる場合があるので、準備はお早めに。

※2・・・山商図書館では、「朝日新聞」を過去一年間分保存しています。新聞の「社説」がいくつか課題に必要、など新聞を使った課題が出た時は利用できますので、気軽にご相談下さい。

☆裏面は、先生方からの「人生に影響を与えた本」の紹介です。

ぜひご覧ください！

新着本のご案内

本校生徒のご家族の皆さまへ…山商図書館の本は、生徒を通じて借りることができます。ぜひご利用下さい。

小説新着

- 『空に住む』小竹正人 映画原作本
- 『Another 2001』綾辻行人
- 『あつかったらぬげばいい』『欲が出ました』ヨシタケシンスケ
- 『食っちゃ寝て書いて』小野寺史宜
- 『雨の中の涙のように』遠田潤子
- 『電話をしてるふり』バイク川崎バイク
- 『始まりの木』夏川草介
- 『デルタの羊』塩田武士

知識情報

- 『さかな・釣り検索』つり人社
- 『空気を読みすぎる子どもたち』古荘純一
- 『たちどまって考える』ヤマザキマリ
- 『10代のためのソーシャルシンキング・ライフ』パメラ・クルーク
- 『環境白書 令和2年版』

就職・進学・進路

- 『問題発見力を鍛える』細谷功
- 『なんのために学ぶのか』池上彰
- 『子どもを守る仕事』佐藤優
- 『公務員という仕事』村木厚子

コミック・ラノベ新着

- 『鬼滅の刃』22巻 吾峠呼世晴
- 『魔法科高校の劣等生』32巻 佐島勤
- 『数学ゴールデン』1巻 藏丸竜彦
- 『りゅうおうのおしごと！』13巻 白鳥士郎
- 『約束のネバーランド』20巻 白井カイウ

☆乙女の本棚シリーズ「檸檬」「蜜柑」「葉桜と魔笛」も入りました！！



☆☆☆先生が紹介する「人生に影響を与えた本」☆☆☆



浅野先生に影響を与えた本

『天の瞳』 灰谷健次郎 著 角川書店

みなさんは、家族や学校の先生など、身近な大人の人の話に疑問や不満を抱いたことはありますか。この本は、大人たちとよくぶつかることが多い一方、鋭い感受性と優しさを持った主人公・倫太郎が成長していく物語です。この本を初めて読んだのは10歳の時でした。その頃と比べて、すっかり考えの凝り固まった人間になってしまった私は、「どうやって人とかがかわればよいのだろう」と迷ったときにこの本の力を借りています。

福井先生に影響を与えた本

『風が強く吹いている』 三浦しをん 著 新潮文庫

先日、箱根駅伝予選会が東京の立川駐屯地で行われ、30歳中学教師が仕事を退職し大学に編入して挑戦していたり、今年も多くのドラマがありました。この小説は、格安学生寮の竹青荘(通称・アオタケ)に住む10人が、ほとんど初心者ながら箱根駅伝に挑戦し出場するまでの1年間を描いた物語です。幾多の衝突を繰り返しながらも、絆を育み成長していく姿に胸が熱くなります。11月には三重県高校駅伝が開催されます、全国高校駅伝競走大会(通称:都大路)出場を目標に頑張りましょう。

板倉先生に影響を与えた本

『SLAM DUNK』 井上雄彦 著 集英社

『H2』 あだち充 著 小学館

有名作品なので読んだことがある人もいますが、どちらも高校生の部活動を描いた作品で、野球少年だった自分も、目標に向かって部活動に打ち込むという点で惹きつけられた記憶があります。

挫折、恋愛、努力等、高校生が様々な経験をしながら成長していく、まさに青春!という作品で、「仲間」を感じられるところも魅力だと思います。登場人物のキャラにもよさが溢れていますよ。ぜひ!(ちなみに漫画です…)

塩谷先生に影響を与えた本

『なんて遠い海』 谷村志穂 著 集英社

20年以上前、海と山に囲まれた町から尾鷲高校に通い、スマホは存在せず、高校卒業時に携帯電話を持つことが許される。そんな時代に、学校の図書館で様々な本を読み漁った。

谷村志穂さんの作品は、自分たちの少し上の世代の暗い悲しい話ばかりを読んだ記憶がある。高校時代から定時制の教員になりたいという思いはこの作品達を読んで漠然と思っていた。ひっそりとした夜の町にまばゆい光を放つ教室や、窓ガラスが鏡のように眠っている同級生を写す描写も、本当に学びたい五十代の生徒にはいつか自分が教えたいと願っていた。自分の高校にも定時制があり、垣間見える内情を知っていたとしてもなぜか憧れていた。それくらい魅力的な作品ばかりだった。今、読み返してみると定時制に行くことは叶っていないが、本当に学びたいと思う生徒に対して本当に尽力できているのか今一度自分に問う良い機会となった。早く皆さんもこんな本に出会って欲しい。

中西先生に影響を与えた本

『いのちの初夜』 北条民雄 著 新潮社(日本文学全集71巻所収)

昭和初期の短編小説。作者は18歳頃に結婚し、翌年らい病を発症。そのために離婚し、らい療養所に入院する。そして、5年の療養所生活の中、23歳で病死する。本作品は作者の体験に基づいており、主人公が療養所に入院し、初めての夜の体験を綴っている。当時らい病は不治の病であったが、主人公が絶望的に苦しむ患者たちに混じり、ある患者と徹夜で語り合い、いのちへの希望のようなものを感じる。この小品が、いのちを考える一つの出会いに思う。